

# 学校だより



令和5(2023)年1月10日  
尼崎市立あまよう特別支援学校  
あかるく まえをむいて よろこび うまれる  
No. 11

## 令和5(2023)年 スタート!!

新年、明けましておめでとうございます。令和5年、そして令和4年度を締めくくる3学期が始まりました。

今年度の冬休みは、いつもより少し長かったですが、寒い日もあり、体調管理が大変だったと思います。そんな中、子供たち、保護者の皆さんも、体調を崩すことなく元気に過ごされ、良いお正月を過ごされたことと思います。新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症の不安を抱えながらの3学期スタートとなりますが、引き続き感染対策に気を引き締めていきたいと思いますので、ご家庭でも気をつけていただきますよう、よろしくお願いいたします。

さて、今年は「卯年(うさぎどし)」です。

卯(うさぎ)は、古くから縁起が良いとして多くの場面で登場する動物だそうです。穏やかで温厚な性質であることから「家内安全」の象徴として、また、元気に飛び跳ねる姿からは「飛躍」「向上」を期待するものとして親しまれてきたそうです。

他にも、ピンと立った長い耳から、「福を集める」や「情報をキャッチする」と言われたり、月影がうさぎに見える風習から「月=ツキ」を呼ぶ、と言われたりするそうです。

「卯(うさぎ)」の縁起良さにあやかり、新しいことにも挑戦し、みんながあかるくまえをむいて、たくさんのよろこびがうまれ、笑顔いっぱいの充実した毎日を送ることができるよう、教職員一同力を合わせていきますので、今年も保護者の皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。



第15回みんなのアート展(兵庫県特別支援学校等作品展)が兵庫県立美術館で開催され、高等部3年の當眞悠生さんが兵庫県教育委員会賞を受賞しました。おめでとうございます。他の学校の作品も、個性あふれる、力強い作品ばかりで、素敵なアート展でした。

また、1月25日から30日まで、尼崎総合文化センター美術ホール(4階)で、第51回「なかよし作品展」が開催されます。歴史ある作品展で、本校児童生徒の作品も展示されていますので、お時間があれば是非ご鑑賞ください。

1月17日は、阪神・淡路大震災から28年を迎えます。様々な場所で追悼式や防災訓練などが行われます。

本校では、今回も教職員のみで、1月6日に地震津波避難訓練を実施しました。阪神・淡路大震災を知らない教職員も増える中、伝承と災害に対する備えがより一層重要であると考えています。これを機会に、ご家庭でもお話をいただき、避難場所や備蓄品等について確認していただければと思います。